

星と波テスト(描画法の初歩)in ZOOM

星と波テストはA5判の紙に星空と海の波を描いてもらう描画テストです。ドイツ人の心理学者ウルスラ・アヴェ=ラルマンが開発したこの描画テストは、子どもの発達機能検査や成人の人格検査として使用できる投影法描画法です。バウムテストやワルテック描画テストとともに用いられることもあります。描画の解釈法を身につけると、子どもから大人までの様々な描画を見る際のアセスメント的視点を得ることができます。

今回の研修では星と波テストの実際の体験を通して、描画法の基本的な実施の留意点と理論、描線からの解釈の初歩を学びます。参加者はA4用紙1枚(二つ折りにして使用します)、鉛筆(Bあるいは2B)、消しゴムなどを準備してご参加ください。

臨床心理士や公認心理士などの有資格者、発達支援などの援助職の方を対象とし、一般の方の参加は受けつけていません。

ZOOMを使用したリモート講座です。参加者の皆様には原則ビデオ・マイクONの状態でご参加いただけますようお願いいたします。申込をされた方には、配布資料や講座内容の秘密保持に関する同意書を提出して頂き、配布資料(パスワード付きpdfファイル)をメール添付にて送ります。

日時：2022年1月23日(日) 10:00~13:00

講師：松浦祐子(臨床心理士/公認心理師)

参加資格：臨床心理士・公認心理師等の専門家 および
相談員・学習支援員等の援助職の方

定員：20名 参加費：6000円

参加申し込みは下記メールアドレスにお願いします。



ゾンディ心理学研究所

